

主管課	保健センター	一 般 会 計					
		款		項		目	
		4	衛生費	1	保健衛生費	1	保健衛生総務費
事業の内容及び成果							
【救急医療対策事業】							
市民の急病等に対処するため、休祝日・夜間診療所等の運営を三師会（飯能地区医師会、歯科医師会、薬剤師会）に委託し、休祝日・夜間における医療体制を確保するとともに、救急医療事業の充実に努めた。							
施設名	休祝日診療所	夜間診療所		休祝日緊急歯科診療所			
利用者数	人 1,659	人 1,178		人 132			
施設名	休祝日調剤薬局						
処方箋枚数	枚 1,504						
【AED（自動体外式除細動器）配置事業】							
心肺停止による突然死を防ぐため、AED（自動体外式除細動器）を借り上げて市の施設への配置を継続した。貸出し用AED（自動体外式除細動器）については、ウォーキング大会等への貸出しを行った。							
配置	施設	貸出し用	合計	貸出し件数			
台数	台 61	台 1	台 62	件 23			

主管課	保健センター	一 般 会 計					
		款		項		目	
		4	衛生費	1	保健衛生費	2	予防費
事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果							
【予防接種事業】							
個別予防接種（BCG、二種混合、三種混合、四種混合、麻しん・風しん、日本脳炎、急性灰白髄炎、子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン、水痘、高齢者用肺炎球菌ワクチン、インフルエンザワクチン）を実施した。							
未接種者へ接種勧奨を行い接種率の向上に努めた。							
平成27年10月20日から平成27年12月31日までの間、生後6か月から中学3年生までの子どもに対し、インフルエンザワクチンの予防接種費用無償化事業を行った。							
○BCG							
〔対象年齢〕 生後3か月から1歳の誕生の前日まで							
〔勧奨者数〕 532人							
〔被接種者数〕 506人							
○不活化ポリオ（急性灰白髄炎）							
〔対象年齢〕 生後3か月から7歳6か月になる前日まで							
〔被接種者数〕							
初回1回目		初回2回目		初回3回目		追加	
11人		19人		33人		75人	
※現在は4種混合での接種となるため、個別勧奨は行っていません。							
○二種混合（ジフテリア、破傷風）							
〔対象年齢〕 11歳から13歳の誕生日の前日まで							
〔勧奨者数〕 682人							
〔被接種者数〕 522人							
○三種混合（百日せき、ジフテリア、破傷風）							
〔対象年齢〕 生後3か月から7歳6か月になる前日まで							
〔被接種者数〕							
初回1回目		初回2回目		初回3回目		追加	
2人		1人		1人		2人	
※現在は4種混合での接種となるため、個別勧奨は行っていません。							
○四種混合（百日せき、ジフテリア、破傷風、不活化ポリオ）							
〔対象年齢〕 生後3か月から7歳6か月になる前日まで							
〔勧奨者数〕 532人							
〔被接種者数〕							
初回1回目		初回2回目		初回3回目		追加	
518人		515人		508人		508人	

事業の主な内容及び成果

○麻しん・風しん

〔対象年齢〕 1期 1歳から2歳の誕生日の前日まで
2期 5歳以上7歳未満で小学校就学前の1年間

〔勧奨者数〕 1期 507人
2期 600人

〔被接種者数〕	1期	2期
	449人	556人

○日本脳炎

〔対象年齢〕 1期 生後6か月から7歳6か月になる前日まで
2期 9歳から13歳の誕生日の前日まで
※特例対象者(平成7年4月2日～平成19年4月1日生)は20歳の誕生日の前日まで

〔勧奨者数〕 1期 508人
2期 753人

〔被接種者数〕	1期1回目	1期2回目	1期追加	2期
	520人	519人	616人	327人

※過年度の勧奨者が接種した場合、被接種者数が勧奨者数を上回ることがある。

○子宮頸がん予防ワクチン

〔対象年齢〕 小学校6年生から高校1年生相当の女子

〔被接種者数〕	第1回	第2回	第3回
	2人	3人	4人

※現在は積極的勧奨を行っていません。

○ヒブワクチン

〔対象年齢〕 生後2か月から5歳の誕生日の前日まで

〔勧奨者数〕 532人

〔被接種者数〕	初回1回目	初回2回目	初回3回目	追加
	528人	499人	497人	435人

○小児用肺炎球菌ワクチン

〔対象年齢〕 生後2か月から5歳の誕生日の前日まで

〔勧奨者数〕 532人

〔被接種者数〕	初回1回目	初回2回目	初回3回目	追加
	526人	506人	506人	433人

事業の主な内容及び成果

○水痘

〔対象年齢〕 1歳から3歳の誕生日の前日まで

〔勧奨者数〕 507人

〔被接種者数〕	初回	追加
	472人	482人

○高齢者インフルエンザ

〔対象年齢〕 平成27年10月20日から平成27年12月31日の間に接種当日65歳以上に達している方及び接種当日60歳以上から65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に極度の障害がある方

〔接種対象者〕 23,154人

〔被接種者数〕 9,674人

○高齢者肺炎球菌

〔対象年齢〕 年度末年齢が65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる方及び年度末年齢が60歳以上から65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に極度の障害がある方

〔接種対象者〕 4,917人

〔被接種者数〕 1,684人

○子どもインフルエンザ

〔対象年齢〕 平成27年10月20日から平成27年12月31日の間に、生後6か月から15歳に達する日以降の最初の3月31日までの間にある方

〔接種対象者〕 16,240人

〔被接種者数〕 8,972人（延べ）

【結核予防事業】

市民40歳以上の方を対象に18日間、市内12会場において肺がん検診と併せて実施した。有所見者に対しては精密検査の受診勧奨を行なった。

区 分	レントゲン間接撮影	精密検査通知者数
一 般	2,188 人	4 人

主管課	保健センター	一 般 会 計					
		款		項		目	
		4	衛生費	1	保健衛生費	3	保健指導費

事業の主な内容及び成果

【生活習慣病対策事業】

健康増進法に基づく事業では、健康手帳を交付し、市民ひとり一人の健康管理に役立てた。

健康相談・栄養相談では、自らが目指す理想の姿の実現に向けての支援を行い、食事を含めた生活習慣の改善に効果をあげた。

健康教育は、各地区行政センターと共催で実施し、地域への健康づくりの普及啓発が効果的に行えた。18歳から39歳までの健康診査は、健診の機会の少ない市民を対象に、生活習慣上の危険因子等を早期発見し改善点を見つけるために実施した。

がん検診においては、受診率の向上と市民の利便性を高めるため、各地区行政センターに出向き各種検診をセット化して実施した。新たに「メンズパック」「レディースパック」検診を実施した。国のがん対策事業の一環として、子宮頸がん・乳がん・大腸がんの無料クーポン券と検診手帳を対象者全員に郵送し、がん検診の勧奨と検診を実施した（がん検診推進事業、働く世代の女性支援のためのがん検診推進事業、新たなステージに入ったがん検診推進事業）。

特定保健指導については、医療機関の協力を得て特定健診受診者全員に、生活習慣改善に向けての案内チラシを配布した。また、保健指導該当者には、個別通知のほか電話や家庭訪問による勧奨を行った。保健指導は、集団方式・個別方式を用意し、対象者に合ったメニューを活用して生活習慣を見直し、内臓脂肪症候群の改善・予防に努めた。

○健康手帳の交付

年齢区分	40～74歳	75歳以上	合 計
交付者数	563 人	100 人	663 人

○集団健康教育

区 分	血糖値改善教室	栄養学セミナー	ヘルスアップ運動教室	骨粗しょう症検診	骨粗しょう症予防教室	出前講座	計
開催回数	12 回	8 回	12 回	2 回	2 回	8 回	44 回
参加者数	95 人	126 人	208 人	238 人	50 人	148 人	865 人

○健康相談

区 分	回 数	相談者数(延べ)		指導区分		
		総合	重点	異常なし	要指導	要医療
一般健康相談(総合)	30 回	270 人	0 人	95 人	150 人	25 人
栄養相談(重点)	43	0	75			
計	73	270	75	95	150	25

事業の主な内容及び成果

○健康診査

・健康診査実施状況

区 分	対象者	受診者数	保健指導区分別実人数	
			情報提供	要医療
18歳から 39歳までの 健康診査	18歳以上 39歳までの方	人 171	人 147	人 24
特定健康診査	40歳以上	6	4	2
計		177	151	26

○訪問指導(健康増進法に基づく訪問指導) (40歳～64歳)

区 分	要指導者等	閉じこもり予防	その他(精神含む)	合 計
訪問者数(延べ)	37 人	23 人	156 人	216 人

○特定保健指導

国民健康保険加入者に対して、特定保健指導を実施した。

・特定保健指導実施状況

特定保健指導実施者数	指導率	保 健 指 導 区 分	
		動機付け支援	積極的支援
171 人	15.16 %	128 人	43 人

事業の主な内容及び成果

○がん検診

・胃がん（対象者数 24,840人）

受診者数	検 査 結 果			精密検査率
	異常なし	精密検査	その他の所見	
1,617 人	1,403 人	149 人	65 人	9.2 %

・大腸がん検診（対象者数 24,840人）

受診者数	(再掲)内訳		検 査 結 果			精密検査率
			異常なし	精密検査	治療中他	
2,713 人	一般	1,898 人	2,576 人	124 人	13 人	4.6 %
	がん検診推進事業	815 人				

・肺がん検診（対象者数 24,840人）

受診者数	胸部検診	検 査 結 果			精密検査率
		所見なし	精密検査	その他の所見	
2,188 人	2,188 人	1,852 人	4 人	332 人	0.2 %
	うち 喀痰検査	検 査 結 果			精密検査率
		異常なし	精密検査	その他の所見	
	91 人	91 人	0 人	0 人	0 %

・子宮頸がん及び体がん検診（対象者数 19,127人）

子宮頸がん検診（対象者数：15,127人）							
受診者数	子宮頸がん検診			検 査 結 果			精密検査率
				異常なし	精密検査	要再検査他	
	個別 検診	一般	1,176 人	1,628 人	17 人	37 人	1 %
		がん検診推進 事業	506 人				
2,465 人	子宮体部がん個別検診			検 査 結 果			精密検査率
				異常なし	精密検査	要再検査他	
	783 人			773 人	10 人	0 人	1.3 %

事業の主な内容及び成果

・乳がん検診(対象者数 15,824人)

受診者数	個別検診	一般	328 人	検 査 結 果			精密検査率
				異常なし	精密検査	要再検査他	
1,955 人		がん検診推進事業	427 人	1,594 人	126 人	235 人	7.9 %
	集団検診	一般	788 人				
		がん検診推進事業	412 人				

・前立腺がん検診

受診者数	検 診 所 見			精密検査
	異常なし	精密検査	管理中 治療中	
305 人	263 人	25 人	17 人	8.2 %

○その他の検診

・骨粗しょう症検診

受診者数	検 診 所 見		
	異常を認めず	要指導者	要精密検査者
238 人	26 人	194 人	18 人

事業の主な内容及び成果

【母子保健事業】

母子保健事業は、健康診査の事業として、身体発育及び精神発達面から重要な時期である乳児・1歳6か月児及び3歳児を対象として実施しており、発育発達障害の早期発見とともに保健指導（歯科、栄養、育児相談）の充実を図るとともに、受診率の向上に努めた。

また、乳児家庭の孤立化の防止と乳児の健全な育成環境の確保を図ることを目的に「乳児家庭全戸訪問事業」を実施した。

また、地区担当制を実施しながら、関係機関と連携し切れ目ない支援を実施した。

○妊娠届出

妊娠届出数	左のうち外国籍を有する数
人 478	人 4

○母子健康手帳交付件数

交付	追加交付	再交付	合計
人 481	人 7	人 21	人 509

○健康診査

健 診 名	対 象 者	受 診 者	受診率
	人	人	%
乳児健康診査	503	495	0
1歳6か月児健康診査	494	465	0
3歳児健康診査	532	490	0.0
2歳児歯科健診	511	405	0

○妊婦健康診査

妊婦一般健康診査	受診票1回目	469 人
	助成券2回目	442 人
	助成券3回目	446 人
	助成券4回目	450 人
	助成券5回目	443 人
	助成券6～14回目	3,358 人
子宮頸がん検査		454 人
超音波検査		1,729 人
HIV抗体検査		467 人
HBs抗原検査		466 人
HCV抗体検査		466 人
HTLV-1抗体検査		443 人
クラミジア検査		462 人
風疹ウイルス抗体		467 人
延べ受診者数		10,562 人

○健康教育

区 分	地区組織の育成	離乳食栄養指導	両親・母親学級	にこにこおやつ教室	歯みがき指導
回 数	回 116	回 24	回 18	回 5	回 30
延べ参加者数	人 1,544	人 400	人 228	人 54	人 1,335

事業の主な内容及び成果

○育児学級

区 分	すこやかクラブ (育児学級)	すくすくクラブ (遊びの教室)	たけのこの会 (未熟児の親の会)	いるかの会 (難聴児の会)	両親学級 OG会
回 数	6回	23回	2回	2回	6回
延べ参加者数	154人	377人	6人	4人	36人

○相談事業

区 分	2か月児相談	乳幼児相談 (一般)	身体計測会
回 数	12回	25回	22回
延べ参加者数	451人	183人	961人
区 分	乳幼児相談 (予約)	発育発達相談	ことばの相談
回 数	12回	14回	12回
延べ参加者数	114人	163人	22人

○訪問指導

区 分	妊婦	産婦	親	新生児	未熟児	乳児	幼児	合 計
延べ人数	14人	188人	229人	38人	14人	154人	235人	872人

○乳児家庭訪問全戸訪問事業

対象者	産婦	新生児	乳児
480人	462人	246人	236人

○未熟児養育医療受給者

新規	継続	合計
12人	1人	13人

○母子愛育班員の訪問状況(地区別)

区 分	飯 能	精 明	加 治	南高麗	吾 野	東吾野	原市場	計
班 員 数	52人	30人	36人	10人	16人	19人	32人	195人
声かけ・訪問延べ 件数	3,049件	1,292件	2,346件	76件	1,128件	1,469件	673件	10,033件

事業の主な内容及び成果

【健康づくり推進事業】

健康づくり推進事業では、主に健康づくりに関する啓発事業、相談事業を実施した。

自殺対策事業として、自殺予防庁内担当者連絡会議を実施した。自殺予防週間(9月)と自殺対策強化月間(3月)に合わせて啓発事業及び人材育成事業を実施した。啓発事業では「こころの健康づくりの集いinはんのう」「特別展示いのち・つなげる 私を支えたこの1冊」を開催した。人材育成事業としてゲートキーパー養成講座、対面相談支援事業としてうつ病体験者と家族の集いを実施した。その他精神保健福祉事業として自殺の危険が高いアルコール問題に悩む方やその家族のための酒害相談会、臨床心理士によるこころの健康相談、精神障害者を対象とした社会復帰相談指導事業(ソーシャルクラブ)を実施した。

健康長寿サポーター事業では、各地区行政センターとの共催や出前講座、健康まつり等で健康長寿サポーター養成講座を実施した。

健康まつりでは、市内の医療関係機関等と連携し、健康づくりに対する意識の高揚を図った。

食育啓発事業として、各保育所、幼稚園、小学校に出向き、保護者や幼児を対象に食育講話を実施した。

地区組織活動のひとつである食生活改善推進員協議会への支援では、各支部に職員が出向き、食生活改善について啓発した。

○自殺対策事業

・自殺予防庁内担当者連絡会議の開催

開催日	庁内関係機関	内 容	講師等
8月26日	庁内関係課(7部局15課・所) ・企画総務部(企画調整課、職員課) ・財務部(収税課) ・市民生活部 (市民参加推進課、市民課、生活安全課) ・産業環境部(産業振興課) ・教育部(学校教育課、教育センター) ・福祉部 (地域・生活福祉課、障害者福祉課、介護福祉課、子育て支援課) ・健康推進部(保険年金課、保健センター)	①飯能市の自殺の現状 ②自殺予防対策の取組状況 ③今年度事業計画 ④研修 「自殺予防の取組事例報告」	埼玉県狭山保健所 保健予防推進担当 担当課長 小口千春氏 話題提供 加治地区行政センター長

・こころの健康づくりの集いinはんのう

開催日	参加者数	内 容	講 師 等
3月5日	90 人	公開講座 「ぐっすり・すっきり・良い眠り」	岩瀬利郎先生 医療法人弘人会武蔵の森病院
	59	こころの健康づくりサポーター養成講座実践編	こころの健康づくりの集い実行委員会
	3	ピアサポート相談会	断酒ヒューマニティグループ、 みなくる倶楽部、みのり会
備考	狭山保健所と共催で実施した。こころの健康づくりの集い実行委員会が企画・運営した。		

事業の主な内容及び成果

・自殺予防週間 特別展示「いのち・つなげる」～私を支えたこの1冊～

日時	平成27年8月29日(土)～平成27年9月25日(木)
場所	飯能市立図書館 エントランス(企画展示コーナー)
内容	「あなたの町の保健師編」とし、「いのち」について考え「いのちをつなぐ」をテーマに保健センター保健師の推薦図書を展示した。

・自殺対策強化月間 特別展示「いのち・つなげる」～私を支えたこの1冊～

日時	平成28年2月27日(土)～平成28年3月24日(木)
場所	飯能市立図書館 エントランス(企画展示コーナー)
内容	埼玉西武ライオンズ監督・選手編とし、「いのち」について考え「いのちをつなぐ」をテーマに田邊監督、鬼崎内野手、牧田投手、秋山外野手の推薦図書を展示した。

・ゲートキーパー研修(再掲)

回数	参加者数	内 容	講 師
1 回	59 人	こころの健康づくりサポーター養成講座実践編 「支え合い これが僕らの合言葉」	こころの健康づくりの集い 実行委員会

・臨床心理士によるこころの健康相談

実施回数	参加者数(延人員)
4 回	11 人

・うつに関する相談会

実施回数	参加者数(延人員)
2 回	5 人

自殺対策事業として9月、3月に実施した。

・精神保健に関する相談事業

区 分	面 接	訪 問	電話相談	合 計
実人数	39 人	47 人	— 人	86 人
延べ人数	138	224	26	388

・酒害相談会

実施回数	参加者数(延べ)
12 回	161 人

・メンタルヘルス研修(職員課と共催)

実施回数	参加者数(延べ)
2 回	94 人

○健康づくりの啓発普及に関する事業

・健康まつり(健康まつり講演会含む)

実施回数	参加者数(延べ)	内 容
1 回	2,374 人	健康長寿サポーター養成講座・救急ミニ講習・薬の相談・血圧測定・野菜グルメ試食・歯の相談他

○健康長寿サポーター事業

・健康長寿サポーター養成講座

実施回数	参加者数
18 回	309 人

事業の主な内容及び成果

○言語リハビリ教室

回数	当事者数(延べ)	家族人数(延べ)	合計
12 回	53 人	33 人	86 人

○食育推進に関する事業

・食育講話

区分	実施回数	保育所・幼稚園	小学校	中学校	合計
幼児、児童、生徒	35 回	2,097 人	31 人	0 人	2,128 人
保護者	11 回	0 人	249 人	0 人	249 人

○地区組織活動支援事業

・食生活改善推進員活動状況

生活習慣病予防		母子の健康 貧血予防		高齢者の 健康・食生活		その他		合計	
回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
29 回	525 人	11 回	139 人	13 回	186 人	27 回	264 人	80 回	1,114 人

主管課	保健センター	一 般 会 計					
		款		項		目	
		4	衛生費	2	環境費	1	環境総務費
事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果							
【犬の登録事業】 保健センター及び集合狂犬病予防注射会場において犬の登録受付、狂犬病予防接種注射済票交付等手続きを行った。新規登録が250頭のほか、49頭の転入があり、延べ登録頭数4,574頭となった。そのうち3,494頭に対して予防注射済票を交付した。また、犬の飼い主を対象として、犬のしつけ方教室を開催したほか、ふん害防止の看板を希望者へ配布した。							